



回・ 沖ノ 端

平成19年8月26日(土)

柳川まちづくりワークショップ



沖ノ端



沖ノ端の現状

①観光の中心にもかかわらず人の滞留が少ない

(舟下り後バスで直帰する人が多い)

②まちなみの統一感を感じれない

③観光客を迎える雰囲気になっていない

④交通量が多い

⑤空地が目立つ

⑥まちの情報発信がなされていない

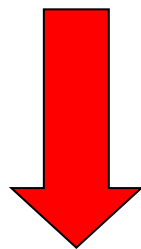
(住民も観光地としての認識が薄い)

沖ノ端の目指す方向性

観光地の核としてのおもてなし空間の創出

提案

観光客を滞留させるため回遊路を計画する



①まちなみの修景を行う

②交通計画の見直し

現在の配置図



回遊路計画後の配置図



具体案 ①まちなみの修景



具体案 ①まちなみの修景



具体案 ①まちなみの修景

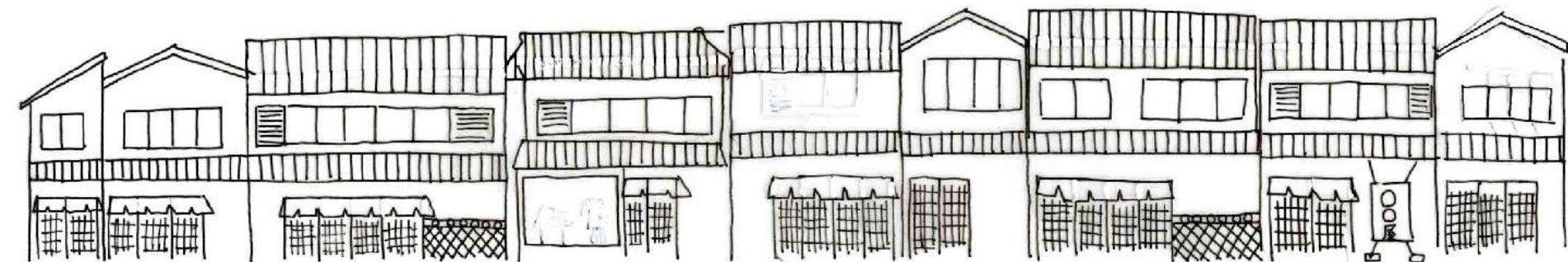
- 統一感（連続性）のあるまちなみを創出する
- 景観ガイドラインの策定につなげる

具体案 ①まちなみの修景

修景前



修景後



具体案 ①まちなみの修景

まちなみ形成ガイドライン案



具体案 ②交通計画の見直し



具体案 ②交通計画の見直し

- ・土、日の日昼(10:00~18:00)を交通止め
- ・幅員4mの道路を通す

- ・土、日の日昼(10:00~18:00)を交通止め
- ・幅員4mの道路を通す

計画道路

自動車交通の多い道路

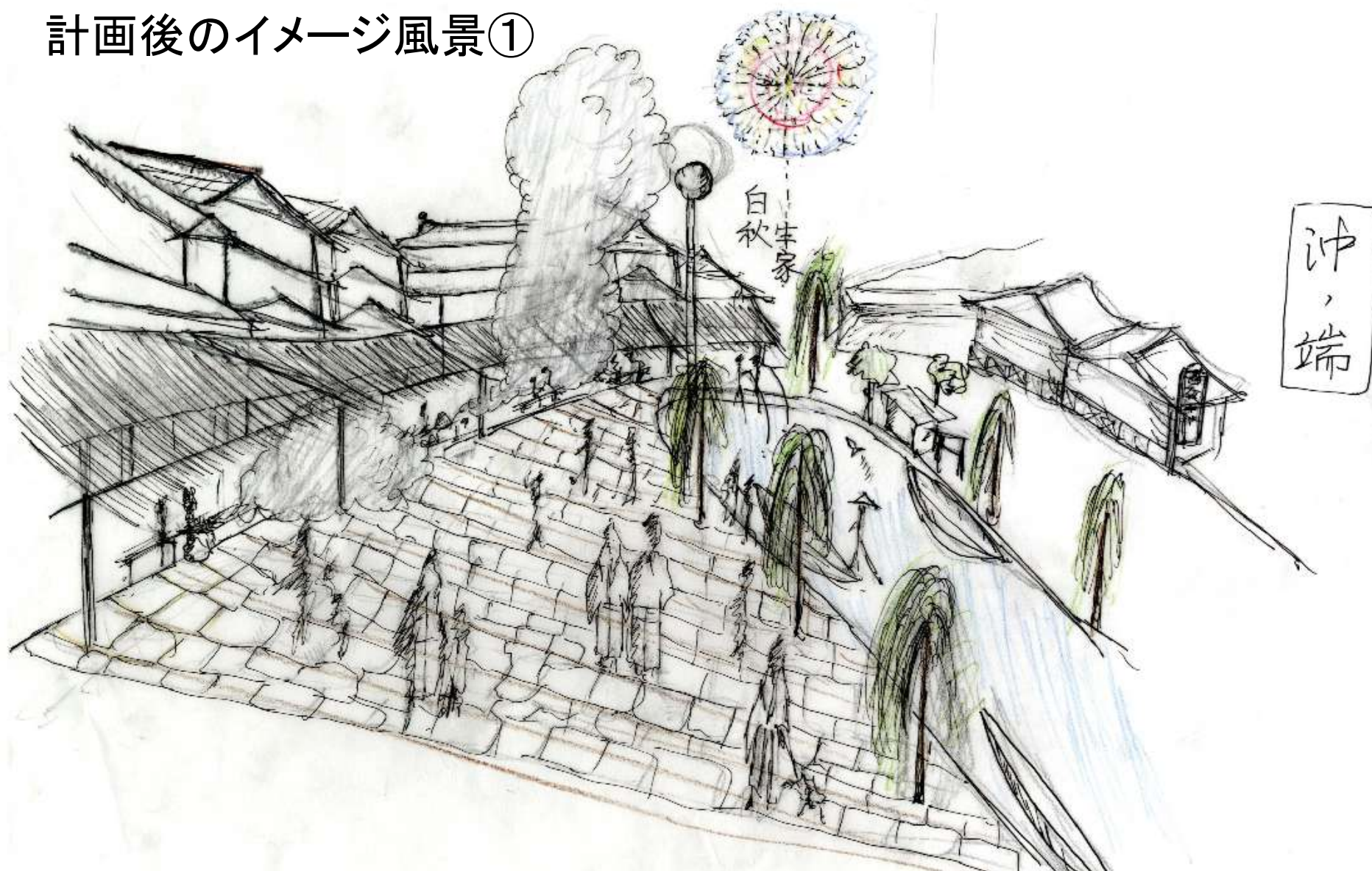
時間帯通行止め

交通量と路上駐車が多い！！

沖ノ端の通過交通を減少させるため計画道路を配置した。
土日の10:00~18:00の観光客の多い時間帯は通行止めとする。

イメージ風景

計画後のイメージ風景①



イメージ風景

計画後のイメージ風景②

